

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部	小学部		学 年	2年	
教科等名	図画工作		グループ名	学年	
ねらい	・形や色などの変化に気付き、材料や用具を使おうとする。 ・表したいことを思い付いたり、自分や友達作品を見たりすることができる。 ・進んで表したり、見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付く。				
担当教員	○堀江 花歩 町田 勉				
年間授業時数	35				
使用教科書	岩崎書店 あそびの絵本⑦ クレヨンあそび				
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
通年	自由に描こう、ぬりえをしよう		・クレヨンやカラーペンで絵を描く、色を塗る。	・着色の様子に注意を向け、クレヨンやカラーペンを操作する。	・待ち時間などを活用し、取り組む時間を設ける。
4	デカルコマニーでつくろう		・画用紙を折る。 ・絵具を付けて左右対称の絵を描く。	・重ね合わせて折ることができる。 ・でき上がる偶然の絵の面白さに気が付く。	・イメージできるように完成品を示す。
5	版画をしよう (スチレン版画)		・スチレンボードに割りばしで跡を付ける。 ・版にインクを塗って、紙に写す。	・版が写し出される様子に気付き、期待感をもって活動できる。	・スチレンボードの跡を付けるために、扱いやすい様々な道具を用意する。
6	くれよんであそぼう (スクラッチ)		・クレヨンで色を塗ったり、割りばしでひっかいたりして描く。	・クレヨンでカラフルに色を塗ることができる。割りばしでひっかき、色が出てくる様子を楽しむ。	・クレヨンあそびの絵本を活用する。格子などの模様を用意する。
7	色水をつくろう		・色水を混ぜる。 ・色水に紙を浸し、染める。	・混色に気付き、色水を混ぜ合わせることができる。 ・紙に色水が染み込む様子に気付く。	・興味をもてるように混色の様子を目の前で示す。
9	感触を楽しもう		・絵の具や液体粘土を使って、手のひらで描く。	・絵の具や液体粘土の感触楽しむ。 ・手や足の形に気が付くことができる。	・ダイナミックな活動になるように、大きな紙を使う。
10	動物をつくろう	○	・色紙などをちぎったり、はさみで切ったりして、のりで貼る。	・立体物に貼り付けることができる。 ・紐の扱いが分かる。	・遠足の学習と関連させて実施する。
11	粘土でつくろう		・粘土を伸ばし、型取りや型抜きをする。	・粘土を伸ばすことができる。ケーキやクッキーをイメージし、制作できる。	・お菓子の写真や完成品を示す。
12	冬の飾りをつくろう		・落ち葉、枝などの素材をボンドで貼り付ける。	・ボンドで付けることができる。 ・工夫して飾りを作ることができる。	・拾った落ち葉や枝を材料にする。
1	墨で描こう		・毛筆を扱い、墨汁で障子紙に描く。	・腕を大きく使い、筆を扱うことができる。 ・墨汁の染み入る様子をよく見る。	・薄墨、朱墨なども使用する。
2	プレゼントや飾りを作ろう		・お花紙や折り紙などを使ったり、タンポやハケを使ったりして、春の飾りを作る。	・やわらかい素材の変化を楽しむことができる。 ・進級を楽しみにして、共同作品を作る。	・春をイメージできるよう、写真や音楽を用意する。
3	作って遊ぼう(工作)		・色を塗ったり、材料を組み合わせたりして作品を作る。	・自由に描く楽しさを知る。 ・穴に糸を通すことができる。	・完成品で遊んでから制作に取り組む。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。